



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月2日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファンケル
コード番号 4921 URL <http://www.fancl.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)成松 義文
問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)島田 和幸 TEL 045-226-1200
四半期報告書提出予定日 平成24年 2月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	68,396	△4.9	3,462	△37.6	3,371	△38.1	1,875	△32.0
23年3月期第3四半期	71,885	△6.2	5,551	△17.3	5,443	△19.5	2,758	△10.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,842百万円(△35.6%) 23年3月期第3四半期 2,862百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	28	.90	28	.80
23年3月期第3四半期	42	.48	42	.38

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	91,627		78,179		85.0	
23年3月期	94,030		78,647		83.2	

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 77,851百万円 23年3月期 78,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00	
24年3月期	—	17.00	—			
24年3月期(予想)				17.00	34.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	89,000	△5.1	4,300	△39.6	4,200	△37.0	2,400	△15.8	36	.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	65,176,600株	23年3月期	65,176,600株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	291,117株	23年3月期	240,901株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	64,901,768株	23年3月期3Q	64,929,876株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 5 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(その他)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報等	13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による供給制約・電力不足のため、期初に生産および輸出が大幅に落ち込み、その後、制約の解消に伴い景況はいったん回復に転じたものの、後半は海外経済の停滞、欧州債務危機さらにタイの洪水災害などの影響により再び減速するなど、総じて厳しい状況が続きました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、アテニア化粧品の不振や中国政府による食品の輸入規制などにより、全体では68,396百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

損益面では、人件費の削減などコストの効率化を推し進めたものの、ダイエットサプリメント「カロリミット」のTVCMを実施したことなどにより広告宣伝費が前年同期に比べて増加し、営業利益は3,462百万円(前年同期比37.6%減)、経常利益は3,371百万円(前年同期比38.1%減)、四半期純利益は1,875百万円(前年同期比32.0%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 化粧品関連事業

売上高

化粧品関連事業の売上高は35,088百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

	平成23年3月期 前第3四半期連結累計期間		平成24年3月期 当第3四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
ファンケル化粧品	28,795	78.4	27,960	79.7	△2.9
アテニア化粧品	6,842	18.6	6,212	17.7	△9.2
その他	1,112	3.0	915	2.6	△17.7
合計	36,749	100.0	35,088	100.0	△4.5

	平成23年3月期 前第3四半期連結累計期間		平成24年3月期 当第3四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
通信販売	18,903	51.4	18,018	51.4	△4.7
店舗販売	11,890	32.4	11,393	32.5	△4.2
卸販売他	1,877	5.1	1,660	4.7	△11.6
海外	4,077	11.1	4,016	11.4	△1.5
合計	36,749	100.0	35,088	100.0	△4.5

ファンケル化粧品は、「マイルドクレンジングオイル」や「洗顔パウダー」など主力製品が堅調だったものの、メイク製品などが振るわず、27,960百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

アテニア化粧品は、9月にリニューアル新発売した「クラスAベーシックスキンケア」が堅調に推移しているものの、前期に実施した新基礎化粧品2ラインの特別価格キャンペーンの反動減などにより、6,212百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

販売チャネル別では、通信販売は18,018百万円(前年同期比4.7%減)、店舗販売は11,393百万円(前年同期比4.2%減)、卸販売他は1,660百万円(前年同期比11.6%減)、海外は4,016百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

営業損益

損益面では、減収になったことおよび本年3月に予定しているファンケル化粧品のリブランディングに係る費用が発生したことなどにより、営業利益は4,032百万円(前年同期比26.2%減)となりました。

② 栄養補助食品関連事業

売上高

栄養補助食品関連事業の売上高は20,738百万円(前年同期比2.2%減)となりました。

	平成23年3月期 前第3四半期連結累計期間		平成24年3月期 当第3四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
通信販売	9,015	42.5	8,827	42.6	△2.1
店舗販売	5,582	26.3	4,985	24.0	△10.7
卸販売他	4,691	22.1	5,418	26.1	15.5
海外	1,915	9.1	1,507	7.3	△21.3
合計	21,205	100.0	20,738	100.0	△2.2

製品面では、ダイエットサプリメント「カロリミット」が大幅に伸長したものの、中国政府による食品の輸入規制などにより減収となりました。

販売チャネル別では、通信販売は8,827百万円(前年同期比2.1%減)、店舗販売は4,985百万円(前年同期比10.7%減)、卸販売他は5,418百万円(前年同期比15.5%増)、海外は1,507百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

営業損益

損益面では、減収になったことおよびダイエットサプリメント「カロリミット」に対するマーケティング費用が前年同期に比べて増加した結果、営業利益は1,056百万円(前年同期比37.7%減)となりました。

③ その他

売上高

その他の売上高は12,569百万円(前年同期比9.8%減)となりました。

	平成23年3月期 前第3四半期連結累計期間 (百万円)	平成24年3月期 当第3四半期連結累計期間 (百万円)	伸び率 (%)
発芽米事業	2,224	2,207	△0.8
青汁事業	2,879	2,622	△8.9
いいもの王国通販事業	5,853	5,173	△11.6
その他の事業	2,972	2,565	△13.7
合計	13,930	12,569	△9.8

発芽米事業は、卸販売他が増収となったものの、その他のチャネルが振るわず、2,207百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

青汁事業は、主力の「ケールまるごと搾り」は前年並みを維持しているものの、その他の製品群が振るわず、2,622百万円(前年同期比8.9%減)となりました。

いいもの王国通販事業は、採算性を重視してマーケティング費用を抑制した結果、5,173百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

その他の事業は、雑貨事業の再構築に伴い在庫品をセール価格で販売したことなどにより、2,565百万円(前年同期比13.7%減)となりました。

営業損益

損益面では、発芽米事業の原価率改善による黒字幅の拡大などにより、営業損失は前年同期に比べて31百万円縮小し、304百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べて2,402百万円減少し、91,627百万円となりました。この要因は、流動資産の減少1,786百万円および固定資産の減少615百万円であります。流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少2,610百万円および受取手形及び売掛金の減少341百万円と有価証券の増加1,436百万円であります。固定資産の減少の主な要因は、敷金及び保証金、長期貸付金および繰延税金資産の減少による投資その他の資産の「その他」の減少878百万円とシステム投資による無形固定資産の増加365百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,934百万円減少し、13,448百万円となりました。この要因は、流動負債の減少1,416百万円および固定負債の減少517百万円であります。流動負債の減少の主な要因は、法人税等の支払いによる未払法人税等の減少1,021百万円および賞与引当金の減少464百万円であります。固定負債の減少の主な要因は、退職給付引当金の減少433百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて468百万円減少し、78,179百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払いによる減少2,206百万円および新株予約権の減少49百万円と四半期純利益1,875百万円による増加であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べて1.8ポイント上昇し、85.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は24,455百万円となり、前連結会計年度末より3,614百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,200百万円(前年同期は3,648百万円の収入)となりました。この内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益3,284百万円、減価償却費2,499百万円およびその他の流動負債の増加額422百万円などによる増加と、法人税等の支払額2,050百万円などによる減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5,501百万円(前年同期は2,526百万円の支出)となりました。この内訳の主なものは、有価証券の取得による支出4,000百万円、有形固定資産の取得による支出1,848百万円および無形固定資産の取得による支出1,359百万円などによる減少と、有価証券の売却及び償還による収入1,502百万円などによる増加であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,289百万円(前年同期は2,241百万円の支出)となりました。この内訳の主なものは、配当金の支払額2,182百万円および自己株式の取得による支出53百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績動向を踏まえ、平成23年5月9日に公表いたしました通期業績予想を下方修正しております。

詳しくは、平成24年1月26日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、この変更に伴う影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,661	16,050
受取手形及び売掛金	10,187	9,845
有価証券	10,911	12,347
商品及び製品	3,090	3,020
仕掛品	33	36
原材料及び貯蔵品	3,178	3,316
その他	2,422	2,100
貸倒引当金	△189	△208
流動資産合計	48,295	46,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,183	23,167
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,709	△13,084
建物及び構築物(純額)	10,474	10,083
機械装置及び運搬具	5,582	5,999
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,609	△4,876
機械装置及び運搬具(純額)	973	1,123
工具、器具及び備品	6,210	6,924
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,182	△5,596
工具、器具及び備品(純額)	1,028	1,328
土地	10,885	10,860
リース資産	286	276
減価償却累計額及び減損損失累計額	△180	△211
リース資産(純額)	105	65
その他	85	38
有形固定資産合計	23,552	23,499
無形固定資産		
のれん	397	312
その他	3,370	3,820
無形固定資産合計	3,768	4,133
投資その他の資産		
投資有価証券	11,906	11,858
その他	6,507	5,628
投資その他の資産合計	18,413	17,486
固定資産合計	45,734	45,118
資産合計	94,030	91,627

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,367	3,179
未払法人税等	1,654	632
賞与引当金	966	502
ポイント引当金	1,391	1,465
資産除去債務	3	4
その他	4,759	4,941
流動負債合計	12,142	10,725
固定負債		
退職給付引当金	2,155	1,721
役員退職慰労引当金	99	110
資産除去債務	485	489
その他	500	400
固定負債合計	3,240	2,723
負債合計	15,382	13,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,795	10,795
資本剰余金	11,706	11,706
利益剰余金	56,069	55,738
自己株式	△306	△360
株主資本合計	78,264	77,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	△28
その他の包括利益累計額合計	5	△28
新株予約権	377	327
純資産合計	78,647	78,179
負債純資産合計	94,030	91,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	71,885	68,396
売上原価	24,396	22,616
売上総利益	47,489	45,780
販売費及び一般管理費	41,937	42,317
営業利益	5,551	3,462
営業外収益		
受取利息	62	57
受取配当金	19	16
保険返戻金	—	15
雑収入	84	75
営業外収益合計	165	164
営業外費用		
持分法による投資損失	188	—
為替差損	53	59
貸倒引当金繰入額	—	148
雑損失	31	47
営業外費用合計	274	255
経常利益	5,443	3,371
特別利益		
固定資産売却益	4	4
補助金収入	15	—
負ののれん発生益	51	—
貸倒引当金戻入額	—	125
受取保険金	—	67
新株予約権戻入益	—	139
その他	1	—
特別利益合計	72	335
特別損失		
固定資産売却損	19	3
固定資産除却損	20	13
減損損失	54	45
店舗閉鎖損失	75	100
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	309	—
災害による損失	—	61
抱合せ株式消滅差損	—	143
その他	83	55
特別損失合計	563	422
税金等調整前四半期純利益	4,951	3,284
法人税、住民税及び事業税	2,018	996
法人税等調整額	176	412
法人税等合計	2,194	1,409
少数株主損益調整前四半期純利益	2,757	1,875
少数株主損失(△)	△1	—
四半期純利益	2,758	1,875

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,757	1,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△33
持分法適用会社に対する持分相当額	103	—
その他の包括利益合計	105	△33
四半期包括利益	2,862	1,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,863	1,842
少数株主に係る四半期包括利益	△1	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,951	3,284
減価償却費	2,179	2,499
減損損失	54	45
株式報酬費用	65	89
のれん償却額	85	85
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	△548	△474
ポイント引当金の増減額(△は減少)	35	74
退職給付引当金の増減額(△は減少)	173	△448
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14	10
受取利息及び受取配当金	△81	△70
為替差損益(△は益)	60	69
持分法による投資損益(△は益)	188	—
投資有価証券売却損益(△は益)	0	7
投資有価証券評価損益(△は益)	5	7
固定資産売却損益(△は益)	15	△1
固定資産除却損	74	67
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	309	—
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	—	143
新株予約権戻入益	—	△139
売上債権の増減額(△は増加)	△384	363
たな卸資産の増減額(△は増加)	△163	△61
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△228	325
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△209	55
仕入債務の増減額(△は減少)	△26	△190
その他の流動負債の増減額(△は減少)	589	422
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△51	△5
その他	14	△0
小計	7,139	6,187
利息及び配当金の受取額	78	62
法人税等の支払額	△3,569	△2,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,648	4,200

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000	—
有価証券の取得による支出	△5,995	△4,000
有価証券の売却及び償還による収入	5,499	1,502
有形固定資産の取得による支出	△1,258	△1,848
有形固定資産の売却による収入	65	30
無形固定資産の取得による支出	△1,085	△1,359
投資有価証券の売却及び償還による収入	0	1
関係会社出資金の払込による支出	△600	—
関係会社株式の取得による支出	△172	—
貸付けによる支出	△95	△90
貸付金の回収による収入	13	4
その他の支出	△101	△69
その他の収入	203	327
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,526	△5,501
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△0	△53
配当金の支払額	△2,185	△2,182
その他	△55	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,241	△2,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50	△59
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,170	△3,649
現金及び現金同等物の期首残高	25,010	28,070
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	34
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,840	24,455

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	化粧品 関連事業	栄養 補助食品 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,749	21,205	57,955	13,930	71,885	—	71,885
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	36,749	21,205	57,955	13,930	71,885	—	71,885
セグメント利益又は損失(△)	5,460	1,697	7,158	△335	6,822	△1,271	5,551

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、雑貨・装身具類・肌着類・健康器具・家庭用雑貨の通信販売、発芽米事業、青汁事業、エステ事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額△1,271百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、その主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	化粧品 関連事業	栄養 補助食品 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,088	20,738	55,827	12,569	68,396	—	68,396
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	35,088	20,738	55,827	12,569	68,396	—	68,396
セグメント利益又は損失(△)	4,032	1,056	5,089	△304	4,785	△1,322	3,462

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、雑貨・装身具類・肌着類・健康器具・家庭用雑貨の通信販売、発芽米事業、青汁事業、エステ事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額△1,322百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、その主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。